

■ラピッドカー（ドクターカー）



平成22年6月7日から日本医科大学千葉北総病院を基地病院として、ラピッドカー（ドクターカー）事業が開始されました。ラピッドカーとは、「緊急自動車として登録されたドクターカー（写真参照）に救急医が同乗し、消防機関の要請により救急現場に向かい、迅速に医師による救命医療を開始するための車です。」ラピッドカーの導入により、医師による速やかな救命医療の開始とあわせて、救命率の向上が期待されます。



●日本医科大学千葉北総病院救命救急センター
松本尚医師(左)とラピッドカードライバー安木郁子さん(右)。



●消防本部にてラピッドカーについて説明する松本医師。

Q & A

Q ラピッドカーは誰でも要請できるの？

A 消防機関の要請に限ります。運行時間は、現在ドクターヘリ運行終了時間から21時まで、曜日は、月、水、金、土曜日と限られていますが、将来的には24時間運行できるようになります。

Q 要請時の患者の費用負担は？

A 医療行為について保険で定められた費用請求が生じます。

印西地区消防組合では、傷病者の救命率の向上、後遺症の軽減のためドクターヘリやラピッドカーを有効活用し救急業務にあたっています。

